

令和 7 年 6 月 19 日

長野県知事 様

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和5年度から令和7年度	
会 社 名	藤森建設工業株式会社	
住 所	〒380-0803 長野市三輪6丁目7番6号	
代 表 者 名	代表取締役 小黒 公洋	
業 種	製造業 ・ 建設業	
処 理 施 設 所 在 地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地
担 当 部 署	総務部	
担 当 者 名	戸澤 克巳	
連 絡 先	T E L	026-235-2195
	F A X	026-235-3328
	電子メールアドレス	k-tozawa@fujimorigroup.co.jp
ホームページアドレス	http:// www.fujimorigroup.co.jp	

1 産業廃棄物 3 R 実践方針

産業廃棄物のリサイクル率向上を重点目標にして各現場から排出するリサイクルの向上を図る。現場の状況によりリサイクルが難しい状況もあると思うが、従業員への周知や啓発を行い、リサイクル率向上に努めていく。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	R7 年度目標値	R6 年度実績値	R5 年度実績値	R4 年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m ³)	1,200t	2,978.9 t	1,383.6 t	2,062.7t
リサイクル量の推移 (t・kg・m ³)	1,180t	2,948.0 t	1,359.0 t	2,058.5t
売上高の推移 (円)	1,300,000,000	1,134,520,000	1,528,317,264	1,531,033,519

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

材料の数量管理をしっかりと行い、発注段階で適正な材料発注を行うことで、残材料を可能な限り少なくするよう努力する。

また産廃の分別徹底を行い、混合廃棄物等の排出をゼロに出来るよう努力する。

以下の観点も参考としていただいて構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	R7年度 目標値	R6年度 実績値	R5年度 実績値	R4年度 実績値
再生アスファルト	100	100	100	100
再生砕石	100	100	100	100
全 体	100	100	100	100